



発行 晴嵐学区社会福祉協議会

大津市北大路一丁目9-5
晴嵐コミュニティセンター内
537-0773

新型コロナウイルス感染症への対応について

新型コロナウイルス感染症の変異株BA5により感染者数が例を見ない数値を示しています。心配は依然と続いています。国の方針として、重傷者や死亡者数は低い水準にあるとし、行動制限ではなく世代ごとの効果的な対策を重点的に行うとしています。

「コロナと併存 平時移行」接種・検査・換気が求められています。

私たち身近な所で、消毒、マスク着用、三密回避等に徹した行動が求められています。

一日も早い収束と安全安心な日常生活を取り戻すために頑張っていきたいと思います。

令和4年度総会の開催について

総会は5月19日（木）予定していましたが、文書により表決をお願いしました。

結果、第1号議案令和3年度事業報告 第2号議案令和3年度会計決算及び会計監査報告

第3号議案会長、監事候補者の承認 第4号議案令和4年度事業方針及び事業計画（案）

第5号議案令和4年度会計予算（案）全て承認いただき成立しました。

令和4年度事業 〈基本方針〉（総会資料から抜粋）

令和4年度においても一層のコロナウイルス感染予防対策を徹底すると共に、地震・台風等による自然災害に対して、身の安全の確保に不安を感じる高齢の方々への対応、いじめ、虐待問題への対応など課題はたくさんあります。

こういった中で、社会福祉は「社会生活の主体としての個人の幸福を目指すこと」とし、絶えず「個人」を「社会的な存在」として位置付け、家庭、地域、職場、施設をはじめとする社会での生活を支援していこうとする視点が大事とされています。

社会福祉は、「自助」を援助し、「共助」で支えなければなりません。さらには、「公助」を求めていかなければなりません。

「自助」：自分で自分を助けること。自分の力で住み慣れた地域で暮らすために、自発的に自身の生活課題を解決する。

「共助」：家族・友だちなど個人的な関係を持つ人同士が助け合い、生活課題をお互いが解決する。

「公助」：市をはじめ警察消防等公的機関が解決する。

将来を担う子ども、一生懸命働き家庭を築き社会を支えてこられた高齢の方をはじめ、晴嵐学区の人々が安心して心穏やかに過ごせる地域社会福祉の充実に努めていきます。



〈活動の方向と目標〉

基本方針を踏まえ、「安心して暮らせる晴嵐」をめざし、事業を進めます。

1. 子育て中の親・高齢者・障がい者等支援を必要とする人に、相談・支援を迅速に対処します。

○ 親子友遊教室

学区子育ての一貫として、親子が遊び交流できる教室を開催します。

民生委員児童委員、主任児童委員、保育士、保健師の方々にお世話になります。元気よく遊具で遊ぶ子どもの姿はもちろんのこと、親同士の交流相談の場ともなっています。

新型コロナウイルス感染症の予防対策として、事前登録をお願いし参加組数最大25組としています。

○ ふれあい給食

ひとり暮らしで70歳以上、買い物等でお困りの方105人に月一回お弁当を配っています。晴嵐健推会の方が献立から調理までしていただき、民生委員児童委員の方に配っていただきます。希望される方は民生委員の方に相談してください。コロナ予防のためレトルト食品を使用する場合があります



2. 学区社協事務局体制の拡充、民生委員児童委員・福祉委員等福祉に密接に係わる人との更なる連携活動を深めます。

○ いのちのバトン更新

民生委員さんを通じて、75歳以上の独居世帯を基準として「いのちのバトン」をお渡しします。必要な情報（名前、緊急連絡先、持病・服薬情報、かかりつけ医など）を記入した専用の用紙を透明の筒に入れて保管し、緊急時、迅速な救急活動に活かします。民生委員の方に相談してください。

（過去の大津市における活用事例）

事例 弁当宅配業者が夕食から数日分も取り入れておらず、不審に思った業者が民生委員に連絡し、裏口から室内に入るとベット横に倒れていた傷病者を発見し救急要請した。傷病者の病歴等が分からなかったため冷蔵庫内の「いのちのバトン」を確認し病院搬送した。

○ 敬老のお祝い

敬老の日（9月19日）自治会に加入されている喜寿の方に3,000円・米寿の方に5,000円・100歳の方に10,000円のお祝い金を、未加入の方には商品券（500円）をお渡しします。自治会長、民生委員児童委員さんにお世話になります。

3. 自治連合会をはじめ関係機関、行政との連携・協力を深め、特に支援の必要な人の福祉課題に対応します。

○ 福祉バザー

長年にわたり実施してきました福祉バザーを中止します。収益は敬老のお祝い事業の原資として、また人と人とのつながりを期待して実施してきましたが、新型コロナウイルス感染症が収束を見ない中では開催が困難であると判断しました。非常に残念ですがご理解の程よろしく願います。

○ 歳末助け合い運動

晴嵐学区自治会からいただいた分担金を原資として下記の施設・方々へお渡しします。

☆施設配分金として市社協に届けるとともに、要保護世帯、在宅療養者（寝たきり、認知症老人）、地域福祉活動費、法外援護費、事務経費として使わせていただきます。

○ 赤い羽根共同募金

10月1日から全国的に展開されます。街頭募金、戸別募金、大口募金と募金活動に違いがありますがご協力をお願いします。

4. 自主防災をはじめ各種団体との連携・協力を深め、自然災害等非常事態に対応できる体制づくりに努めます

○ 避難行動要支援者への対応

R3年度は、各種団体の皆様の協力を得て避難行動要支援者（196人）への避難時に手助けしていただく協力者として多くの方を充てていただきました。

避難行動要支援者とは、自然災害等により自分の身に危険が迫った場合察知すること、適切な行動をとること、情報を受け取ること等が困難で身の安全確保することに支援者を必要とする人です。身近に手助けしていただく人が居ることで、安心して生活していただくことができます。個人情報に係わることであり守秘義務があります。R4年度は大津市避難行動要支援者個別計画作成支援室と連携して取り組みます。

5. 地域住民へ福祉制度を広く理解を得るための研修会、相談会等を開催し啓発・広報活動を行い、情報発信に努めます。

○ 福祉講座、研修会の開催

6月4日福祉講座を行いました。研修会についても新型コロナウイルス感染症の収束状況を見ながら考えます。

○ 中南部ブロック社協

晴嵐・富士見・膳所・平野で中南部ブロックを構成し、情報交換と研修を行います。今年度膳所学区が当番幹事です。

○ 広報活動の充実

『福祉のまち晴嵐』・・・年2回発行

ミニ広報誌の発行・近々の情報発信

一般会計

令和3年度決算額及び令和4年度予算額を報告します。

「収入の部」

「支出の部」

科目	令和3年度決算	令和4年度予算
繰越金	527,425	487,097
補助金等	1,017,510	1,028,870
分担金	1,749,040	1,709,940
雑収入	11,155	350,000
収入合計	3,305,130	3,575,907

科目	令和3年度決算	令和4年度予算
事業費	1,783,707	2,380,000
運営費	639,826	686,100
雑費	394,500	509,807
支出合計	2,818,033	3,575,907
繰越金	487,097	0

補助金等一市社協から（育成費、ふれあい給食、強化費等）
 分担金・一自治会から（社協@90、敬老会@70、大津市20万円
 歳末助け合い@80、善意の献金@100）
 雑収入・一バザー収益等

事業費一ふれあい給食、敬老祝い、歳末助け合い
 友遊教室、福祉講座、研修費
 運営費一市社協会費、会議費、事務費

特別会計

「収入の部」

「支出の部」

法外援護資金会計

「収入の部」

「支出の部」

科目	予算額	備考
繰越金	4,074,115	前年度
一般会計	350,000	
雑収入	46	
合計	4,424,161	

科目	予算額	備考
災害等	0	
繰越金	4,424,161	次年度

科目	予算額	備考
繰越金	1,985,288	前年度
償還金	0	
歳末助け合い運動	50,000	
雑収入	25	利息
合計	2,035,313	

科目	予算額	備考
貸付金	0	
貸付残高	0	
繰越金	2,035,313	

令和4年度 晴嵐学区社協役員紹介

会長	岡本 紘忠	(学区社協)		
副会長	目片 優次	(自治連)	精松 淳	(民児協)
	岩見 しなゑ	(健推)		
顧問 理事	山田 和彦	(晴嵐支所長)	北田 和良	(前会長)
	谷口 昌樹	(主任児童委員)	初田 勝廣	(人推協)
	田中 敦美	(主任児童委員)	赤坂 茂樹	(防犯推進協)
	増尾 兆栄	(健推)	岡本 一郎	(自主防災)
	中倉 敏和	(自治連)	田矢 隆一	(晴嵐小学校)
	藤川 長隆	(学区民)		
	乾澤 正和	(身障者更正会)		
監事	原田 富夫	(自治連)	目片 勇	(民児協)
会計	奥村 真	(民児協)		
事務局長	松崎 敏和	(学区社協)		
事務局員	中村 芳昭	(学区民)		
	日高 千恵子	(民児協)		
	丸山 忠司	(学区社協)		

青少年育成指導者連絡協議会、体育協会、少年補導委員会、交通安全協会、晴嵐保育園、大津あいあい保育園、つばさ保育園、石山くじら保育園、晴嵐幼稚園、清和幼稚園、北大路・栗津中学校、企業代表
 上記各種団体におかれましてもご支援ご協力くださいますようお願いいたします。

令和4年度 晴嵐学区福祉委員紹介

晴嵐一丁目	池田 美幸	北上之町	中井 滋	国分一丁目二区	奥野 宏紀
晴嵐二丁目	田村 憲二	中之町	中田 典子	国分一丁目三区	山本 喜與子
粟津東町	北山 竜輝	中之町	山野 福恵	国分一丁目三区	小林 健二郎
粟津西町	若園 美苗	下之町	千歳 則雄	国分一丁目四区	北川 操
松原一区	村木 弘富	下之町	久保 佳代子	国分一丁目四区	潮見 芳人
松原一区	田井 敬子	浜 町	脇坂 剛史	国分一丁目五区	三好 一恵
松原二区	藤元 ひと美	ヴィーナスクエア	末澤 廣子	国分一丁目ソシエテ	夏川 裕好
松原三区	上田 幸子	河原町	目片 貴美子	国分一丁目ソシエテ	伊藤 妙子
松原五区	清水 康宏	元 町	矢野 牧	国分二丁目一区	谷口 吉子
栄町一丁目	加藤 佑起枝	旭 町	山路 孝治	国分二丁目一区	矢野 昭子
栄町二丁目	中寫 清博	旭 町	目片 康廣	国分二丁目一区	丸山 富江
栄町二丁目	藤田 耕吉	長等町	藤岡 倫紀	国分二丁目二区	大濱 康司
栄町三丁目	野口 哲司	宮之内町	初田 英代	田辺町	望月 申三
栄町三丁目	小嶋 紀行	宮之内町	翁長 まり子	田辺町	西川 史江
グレースィ石山	小谷 文絵	シティオ大津石山	荒堀 啓介	螢 谷	岡山 輝子
グレースィ石山	永谷 純子	シティオ大津石山	松本 宏慈	螢 谷	古川 美幸
西上之町	東 幸男	国分一丁目一区	古重 雅士	螢 谷	小川 敦士
西上之町	高田 乗男	国分一丁目一区	沖井 俊二		
南上之町	神山 明美	国分一丁目二区	望月 里子		

55名

福祉委員様にお願いしていること

- ① 福祉問題の発見（見守り、声かけ）
あなたの住んでいる自治会・隣組のなかで、心配ごと・困りごと（福祉問題）はありませんか。身近な「気づき人間」になってください。
- ② 自治会・民生委員児童委員との連携（連絡・協働活動）
自治会や隣組など身近な地域の中で、福祉のことを知っている人、相談できる人がいれば心強いものです。心配ごと・困りごと（福祉問題）を見付けたら、自治会役員・民生委員児童委員などに連絡し、相談しましょう。あなたのお住まいの民生委員児童委員は誰ですか？
- ③ 身近な地域でちょっとした支え合い、助け合い（支え合い・助け合い活動）
自治会・町内会は、旧来からの住宅地、新興住宅地、マンションなど地理的環境、交通事情などの相違によっていろいろな特性をもっています。地域の実情に合わせて、福祉力を高めているところもあります。
あなたの住む地域で自治会役員、民生委員児童委員、ボランティアなどと共に相談しながら「ちょっとした支え合い・助け合い活動」を考えてみてください。
- ④ 学区社協活動への参加・協力（学区社協活動）
学区社協は、学区全体の地域福祉を高めるために様々な事業を実施しています。研修会や講演会、集いなどの事業に積極的に参加し、学区の地域福祉活動を進めてください。

大津市社協からのお知らせ

令和4年度 移動・外出支援研修会の開催

趣旨 大津市内では公共交通機関（特に路線バス）の減

便や廃便、また、高齢化の進行に伴い移動や外出に 不自由さを感じている人が多くなっている中、ボランティアによる高齢者の移動・外出支援の取り組みが行われています。

下記の通り研修会を開催しますので、移動・外出支援の取り組みについて関心のある方は参加してください。

開催日時 令和4年8月25日(木)

10:00～12:00

場 所 明日都浜大津ふれあいプラザ5階（大会議室）

申込方法 メールまたは電話

メール fukusi@otsu-shakyo.or.jp

電 話 077-526-5336

